

CASBEE[®]広島

(2010年ver.1)

評価結果

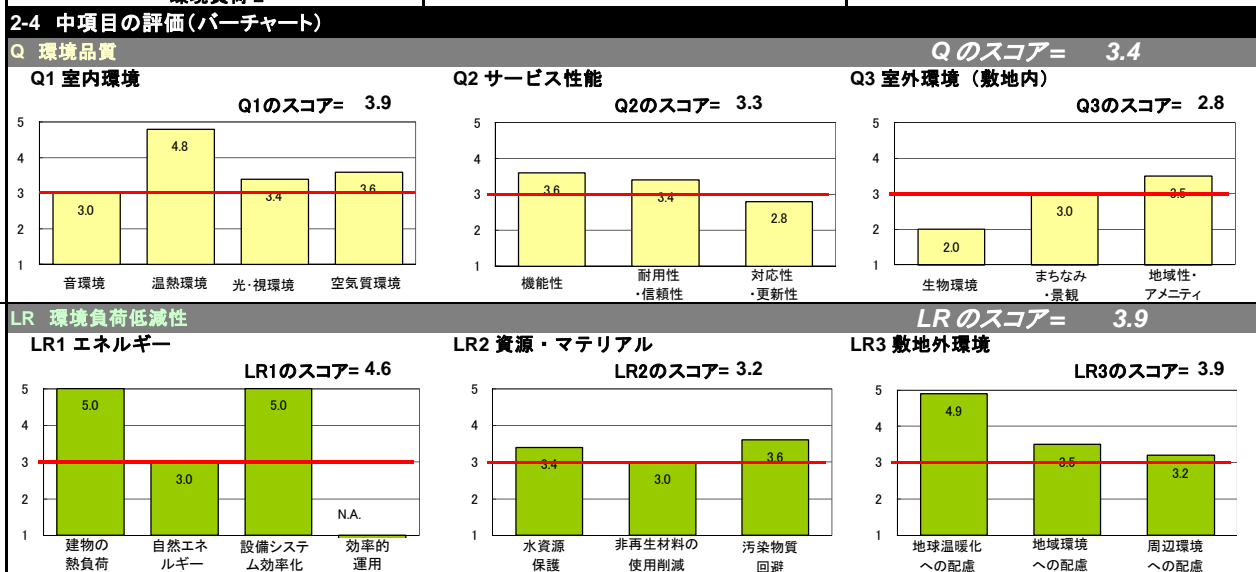
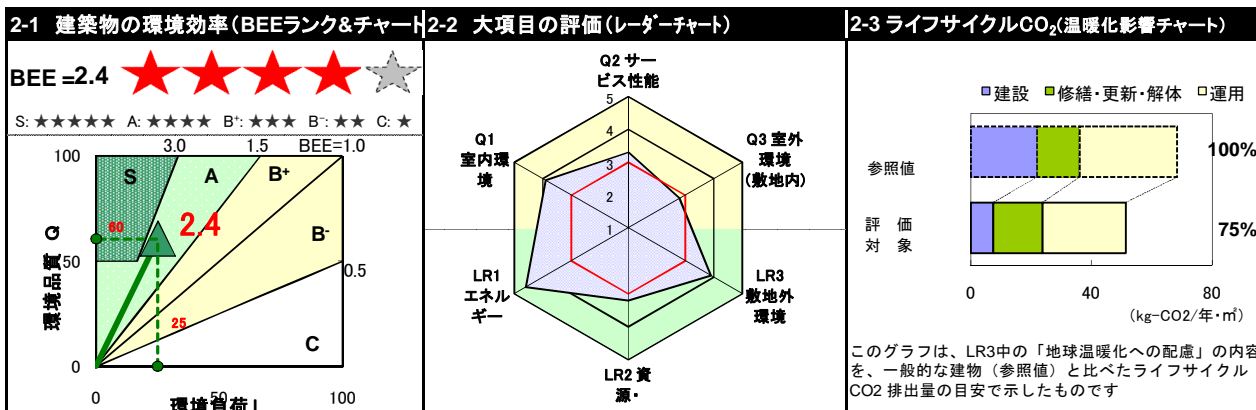
■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版 ■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)BELISTA皆実町	階数	地上15F
建設地	広島県広島市南区皆実町1丁目4番	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内(市街化区域)	平均居住人員	262 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年12月 予定	評価の実施日	2010年5月10日
敷地面積	1,928 m ²	作成者	夢工房建築設計室 村瀬正春
建築面積	633 m ²	確認日	2010年6月1日
延床面積	6,057 m ²	確認者	夢工房建築設計室 村瀬正春

外観パース等

図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.9		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.6	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.2
設計の計画上位段に配慮した事項 住宅性能等級4 / 窓からの有効的な採光、通風がされている。/ 照明器具に制御が設置されている。 エコキュート設置 / 節水の取り組みがある。 節水型便器設置 / CO ₂ の排出されにくい設計になっている。	設計の計画上位段に配慮した事項 高低の植栽で、放熱を緩和している。/ 駐車場を広く設計している。	設計の計画上位段に配慮した事項 劣化対策等級3 耐久性の高いものを使用している /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される